

レインボータウン篠ノ井

～篠ノ井地区住民自治協議会だより～

Vol. 25

発行日：平成25年8月1日
 発行者：渡邊 一正
 編集：篠ノ井地区住民自治協議会
 編集委員会

篠ノ井あいさつ運動がスタートしました

藤本実行委員長からのメッセージ

篠ノ井地区住民自治協議会では、“篠ノ井をもっと元気に!!”の思いをもって、平成25年度から「篠ノ井あいさつ運動」を実施いたします。

あいさつ運動により、篠ノ井が、お互いに顔の見える地域社会となり、助け合い、防犯、防災、美化活動など地域コミュニティの活性化が促進されることを目指します。

6月9日には、篠ノ井市民会館の大ホールに600名の参加者により、篠ノ井あいさつ運動発足式を開催いたしました。幼小中高校のあいさつ運動の標語の発表と歌の発表は、どの発表もあいさつ運動への思いがこもっていて、素晴らしいものでした。

最後は、篠ノ井高校ギタマンクラブの伴奏で『信濃の国』を全員で歌いました。とっても素晴らしい、感動的な発足式になったと思います。



毎月11日は『あいさつの日』です。この日の朝は、篠ノ井駅2階通路で、高校生の皆さんと共にあいさつ運動の街頭行動をいたします。

これまで6月、7月の2度実施しました。創った標語をかざし、のぼり旗を立て、タスキを掛けてのあいさつ運動は、きっと通勤通学の皆さまの心に届いたと思います。

あいさつ運動は息の長い活動です。「気楽に」「気長に」「無理をせず」「継続」これがあいさつ運動のモットーです。継続することにより、きっとあいさつ運動の所期の目的が達成されるでしょう。(篠ノ井あいさつ運動実行委員長 藤本光世)

篠ノ井を水害から守る小森第一排水機場

(東福寺) 小森自主防災会の活動

今年も出水時期を迎え、私達にとって、これからの5ヶ月間は緊張の続く日々となります。東信地方に200ミリ以上の大雨が降ると、千曲川は増水し洪水になります。そうなると、岡田川などの支流の水門を閉じて千曲川からの逆流を防ぎます。水門を閉じると、支流の雨水は、行き場が無くなり、そのまま放置すれば堤内地は広範囲にわたって床下浸水や床上浸水などの水害が発生してしまいます。

篠ノ井、川中島南部地区の雨水が集中する東福寺・西寺尾地区には6か所の排水機場があり、小森第一排水機場は其中で最大の排水能力を持っています。機場関係者は、千曲川の水位が下がるまで20時間から45時間程度、昼夜兼行で大型排水ポンプを稼働させると共に、濁流に混じって、次から次と流れて来る大量のゴミの除去を行います。徹夜作業なので本当に疲れます。



小森第一排水機場全景



巨大な排水ポンプ（3基設置されている）



除塵装置（ドラム缶なども漂着する）

平成20年に排水ポンプ能力が毎秒14トンから17トンへと、21%アップされましたが、上流地域の瀬原田地区や川中島南部地区などの宅地化と用水路整備により、保水力の低下が著しく、水の流れもスピードアップしております。

このような状況下、篠ノ井地区の皆様には横田地区に設置されている岡田川水門に排水機場を併設していただく活動に、絶大なるご協力をお願い致します。これは小森区民の強い思いであり、一日でも早く実現していただきたいと願っています。

また、洪水に備え、毎月、排水ポンプの試運転に懸命に取り組んでいる仲間がいることを、思い出していただければ幸いです。(小森東区長 大平 明)

安全・防犯部会からのお知らせ

平成 25 年度交通安全・犯罪防止標語の入選者表彰が行われました。
今年に通明小学校 6 年生の皆さんからの応募作品です。

最優秀賞 『おととつと スマホ見ながら 歩かない』 清水萌夏さん
『にげられない だれか見ている その犯罪』 庭野佑基さん
優秀賞 『横ならび 事故になっても 自己責任』 小西聖将さん
『信号が 青になっても 急がない』 森山遼馬さん
『白線は 命を守る 境界線』 関森雅人さん
『横断歩道 アイコンタクトも わすれずに』 竹花真結さん
『声かけて となり近所は 顔見知り』 石黒佑弥さん
『犯罪は 自分も周りも きずつける』 宮入百芳さん
『「まあいいか」 そんな油断が 犯罪へ』 西澤茉奈さん
『安全な 暮らしをしよう 町づくり』 依田大希さん



表彰式の様子（7月5日
通明小学校多目的ホール）
最優秀賞標語は170本ののぼり旗に印刷され各地区に掲げられます。

各地域で行われる安全・防犯街頭啓発活動でティッシュを配布します。

平成25年度交通安全・防犯標語

おととつと スマホ見ながら 歩かない
にげられない だれか見ている その犯罪

通明小学校生徒作品



篠ノ井地区住民自治協議会

篠ノ井住民自治協議会

篠ノ井有線放送

篠ノ井公民館

長野市篠ノ井支所

共催

民話散歩

郷土民話研究者・青木貞元さんの

民話に耳を傾けながら、篠ノ井の西山地区と名月の里更科の地を訪ねませんか。

篠ノ井西山と 名月の里更科を訪ねる

バスで
行く!

日 時 9月26日(木) 午前8時40分～午後4時00分
講 師 郷土民話研究者 青木貞元さん
コ ー ス 篠ノ井駅西口 — 愛宕地蔵(瀬原田) — 川柳分館 —
クバラクバラ(稲荷山宿) — 姨捨物語(長楽寺) — 昼食
荒砥城 — 恋しの湯(水と緑と潤いのある公園) ※足湯あります
篠ノ井駅西口
集合場所 篠ノ井駅西口(午前8:40までに集合してください)
交通手段 マイクロバス2台

定 員 先着 40人(定員になり次第締め切ります。お早めにお申込みください)
参加費 1,500円(昼食代、資料代他)
申込み 篠ノ井有線放送(TEL292-0080・有線(篠ノ井)2000)
※8月1日から受付を始めます。

事務局からのお知らせ

- ① 篠ノ井地区元気なまちづくり市民会議が開催されます。
日時 8月21日(水) 午後1時30分より
場所 篠ノ井市民会館大会議室
- ② 布施の戦い460周年 記念 大講演会
演題「それぞれの幕末維新」～四兄弟の生き方～
講師 竹内誠氏(江戸東京博物館館長)
日時 9月29日(日) 午前10時～12時
場所 JAグリーン長野 グリーンパレス3階
- ③ 第20回篠ノ井住民福祉バザーを開催します。
日時 10月20日(日) AM9:00～11:30まで
場所 通明小学校 体育館

レインボータウン篠ノ井は、「あい」のまち 篠ノ井を目指します

篠ノ井地区住民自治協議会 (事務局:篠ノ井支所内)

〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川281-1

TEL/FAX 共通 026-285-0228

E-mail rainbow-shinonoi@ivory.plala.or.jp

http://sites.shinonoi.org/top/